

ソーラースパンドレルⅡ 本体 取付説明書

- この度は、新日軽商品をご採用いただき誠にありがとうございます。
商品を正しく安全に組立・施工していただくために、この取付説明書をよくお読みの上、作業を行ってください。
- 本説明書に示した注意事項は、商品の性能・機能および強度や安全性を確保する上での重要な内容です。
施工にあたっては必ずお守りください。
- 施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方が施工されますと不具合発生の原因となることがあります。
- この説明書は施工後必ず施主様にお渡しください。

この説明書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を示しています。
人身事故や財産への損害を未然に防止するため、次のような絵表示をしています。

絵表示	意味
	「必ず行っていただくこと」を示しています。

■施工時のお願い

- その他の外壁と同等の防火・防水処理・外装仕上げを行ってから取付をおこなってください。
- 給気ファン、コントロールボックス等、周辺機器の取付け方法についてはお使いになる各製品の取付け・取扱説明書を参照してください。
- 電気工事は別途工事となります。なお、電気工事は必ず電気工事店に依頼してください。
- 現場の状況や製品を取付ける場所によっては後からの取付けが困難な場合があります、その場合は足場のあるうちに取付けすることをお薦めします。

■本製品の明細は以下の通りです。

	取付位置 出し金具	φ4.1×63 木ビス	φ4×75ハ タピン	水密 ワッシャー	φ4×13 テクス	φ4×13 皿テクス	下枠 連結金具	サラネジ φ4×5	ジョイント ピン	連結中棧 固定金具	下枠固定 アングル	φ4×20 ガイド付	テーパー ワッシャー
	ETC-5569		色付き シルバー	BN-1086	BN-1065		EB-2978	BN-1230	J-124	EB-2976	NLB-270		BN-1259
単体 パネル	2	4	16(20)	/	16(20)	4	2	/	/	/	/	/	/
連窓左用 パネル	2	4	11(13)	/	11(13)	4	2	1	4	1	/	1	1
連窓右用 パネル	2	4	11(13)	3(5)	11(13)	3	2	/	2	/	3(5)	1	1
連窓中央 用	2	4	6	3(5)	6	3	2	1	2	1	3(5)	/	/

※（ ）はSH：2118以上のセット数量です。
※CBステンの場合は色付きのビスもシルバー色です。

1

ソーラースパンドレル本体取り付け前の確認

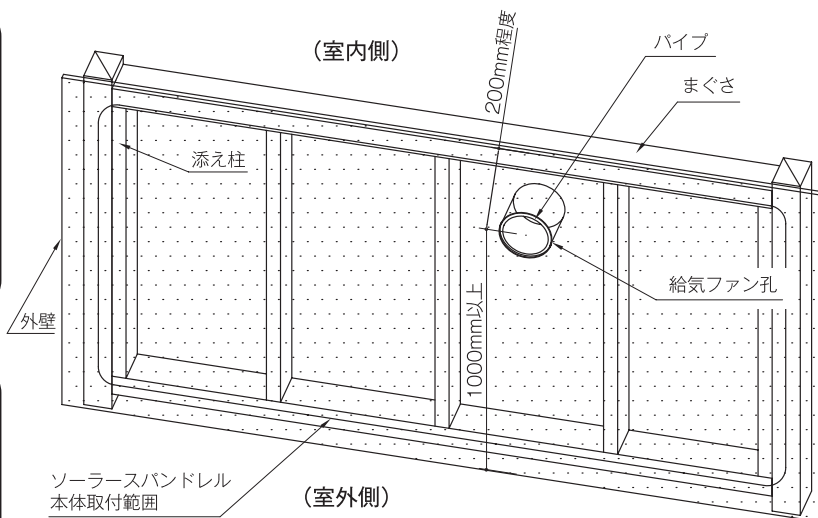
お願い

- フレーム取り付けビスの位置には、十分な強度を有する下地躯体(まぐさ、添え柱)が四方にあることを建築図面などで確認してください。
- 取り付けを行う箇所が建築図面などで確認できない場合は壁をはがすなどの方法により、下地材の確認を行ってください。

お願い

外壁厚さは45mm以下としてください。この範囲を超えると木ビスが30mm以上打ち込めなくなります。外壁だけの固定は外壁を破損するだけでなくスパンドレル本体が落下する等の原因になりますので絶対にやめください。また、外壁の凹凸が激しく、取付面が平らでない場合は取り付けることができません。

- ソーラースパンドレル本体取り付け範囲のうち、上部の位置(推奨:下部より1000mm以上、上部より200mm程度の位置)に給気ファンの孔径に合わせて壁に孔をあけてください。＜別途工事＞
詳細は、お使いになるファンの取付説明書をご覧ください。
(孔にはパイプなどを挿入し、パイプと外壁面の取り合い部には必ずコーキングをしてください。＜別途工事＞)



＜参考＞給気ファン取付部孔径

※塩ビパイプ使用の場合

給気ファン取付部内径	150
塩ビパイプ外径	165

(mm)

2

枠ユニットの取り付け

※ ⑤ 異型納まり、⑥ コーナー一面納まりの場合、こちらを参照してください。

2-1 位置出し金具の取り付け

位置出し金具をスパンドレル枠ユニットの両端部から約80mmとなる位置に取り付けを行ってください。

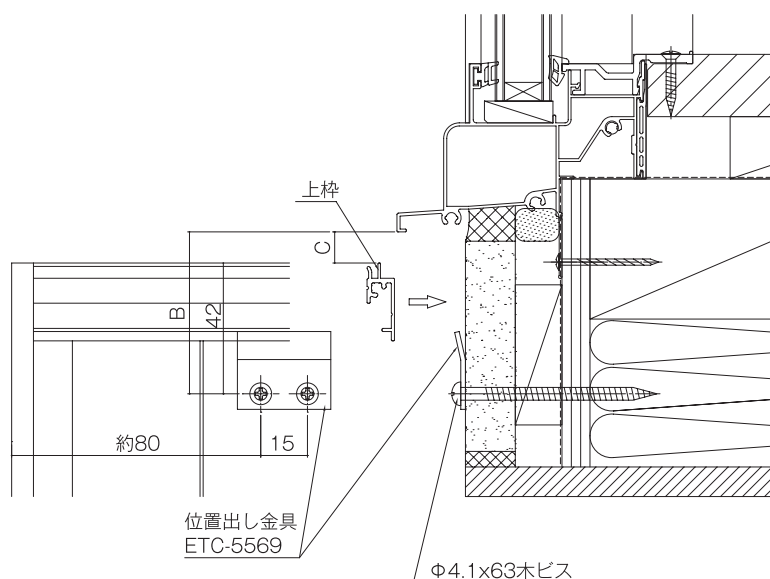
(連窓納まりの場合も位置出し金具を2ヶ使用します。)

また、取付高さは上部サッシ下枠下端より52mmの位置に行ってください。

※外壁の仕上がりによっては位置出し金具による位置出しができない場合があります。

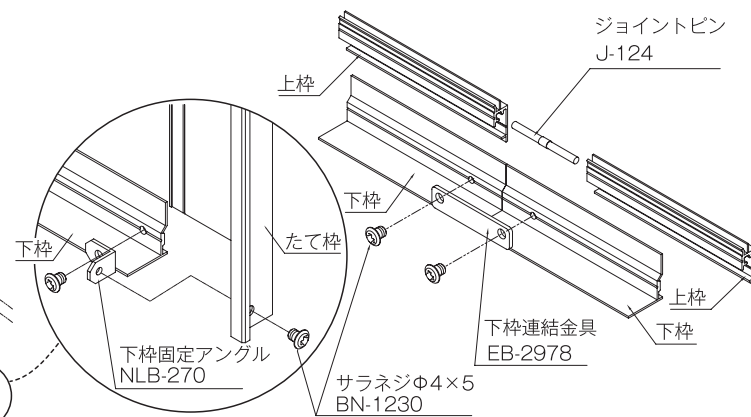
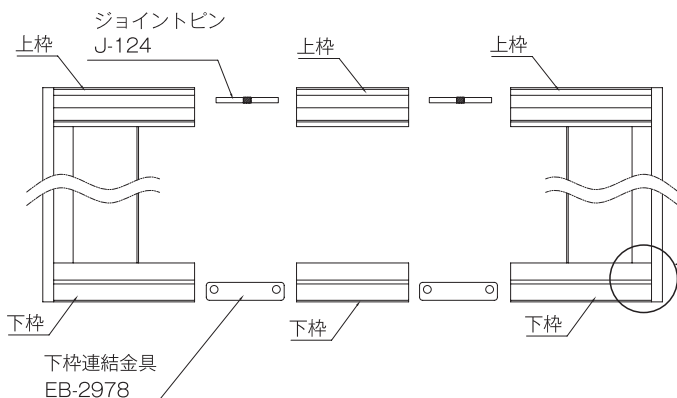
下表条件により、右図B・C寸法を調整してください。

条件		上部無	上部にサッシ・庇等がある場合
B	位置出し金具 取付ビス固定位置	任意	52 mm
C	スパンドレルと 上部にあるもの とのチリ寸法	—	10mm以上



2-2 枠ユニットの組み立て（連窓納まりのみ）

枠を組み立ててください。（上枠はジョイントピン（J-124）、下枠は連結金具（EB-2978）で連結します。）



2-3 枠ユニットの取り付け

お願い

枠ユニットが変形しやすい為、取り扱いにはご注意ください。

- ① 位置出し金具に枠ユニットを引っ掛け、左右に位置を調整してください。ソーラーサンドレル本体やサッシと段窓する場合は、左右揃えて取り付けてください。
- ② 枠の内寸法幅を測定し、a、b、c寸法の差を±2mm以内にしてください。
- ③ 下地躯体の位置に合わせて、上下枠にΦ4.5取付孔を加工してください。

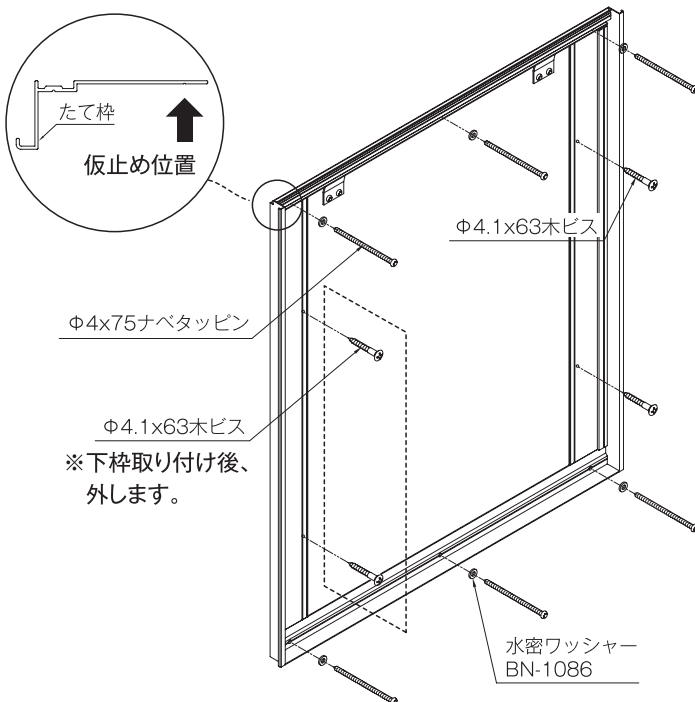
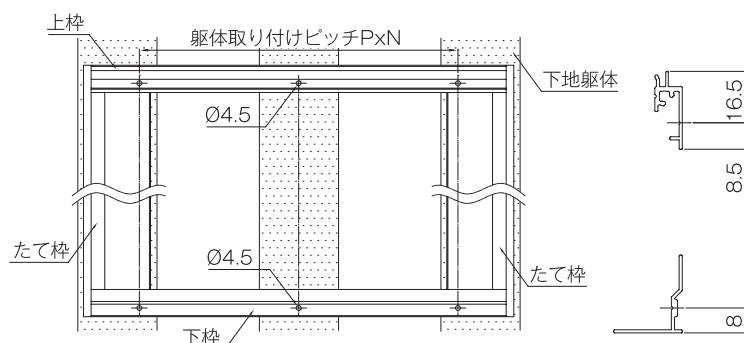
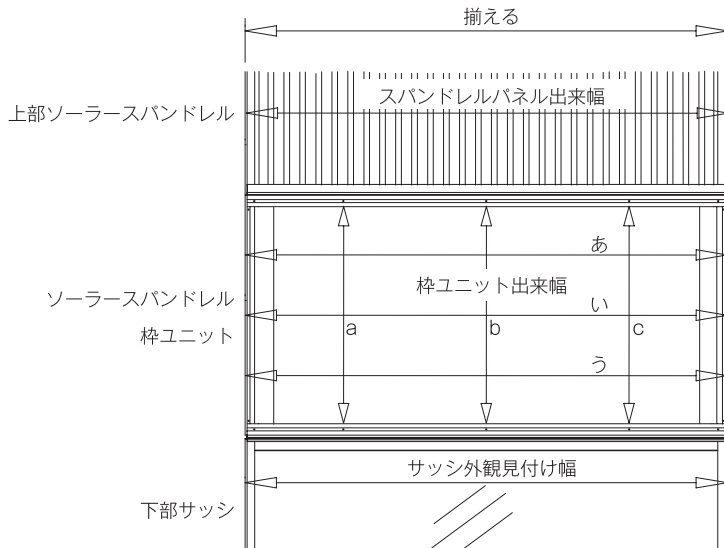
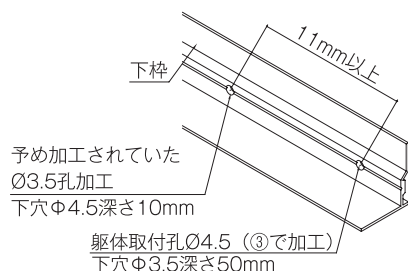
お願い

下枠の孔加工されている位置より、11mm以上離れた位置で躯体取り付け孔を加工してください。

- ④ 上枠の水平を確認し、Φ4x75ナベタッピンで上枠を固定してください。たて枠の垂直を確認し、枠の内寸法幅あ、い、う寸法の差を±1mm以内になるようたて枠の位置を決定してください。たて枠の上・下の内側の孔加工を使用し、Φ4.1x63木ビスで仮止めを行ってください。
下枠の水平を確認し、Φ4x75ナベタッピンで下枠を固定してください。下枠固定後、たて枠の仮止めビスは外してください。

お願い

- Φ4x75ナベタッピンの下孔はΦ3深さ50mm以下にしてください。
- 合わせて、下枠に加工されていたΦ3.5の孔位置に下孔Φ4.5深さ10mmをあけてください。
- 下孔にはシーリング材を充填してください。



3

パネルユニットの取り付け

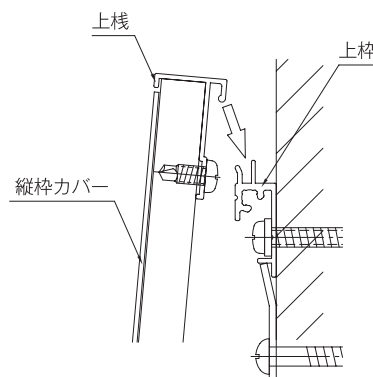
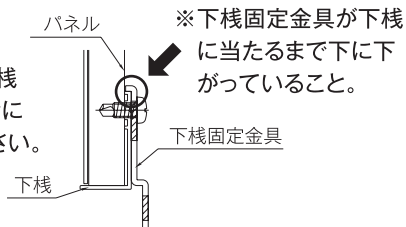
※ ⑤ 異型納まり、⑥ コーナー一面納まりの場合、こちらを参照してください。

単体納まり

- ① パネルユニットを上枠に引っ掛けてください。

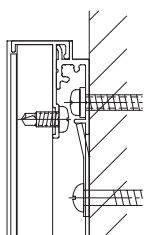
お願い

パネル取り付け前に下枠固定金具が下枠に当たるまで下に下がっていること。



お願い

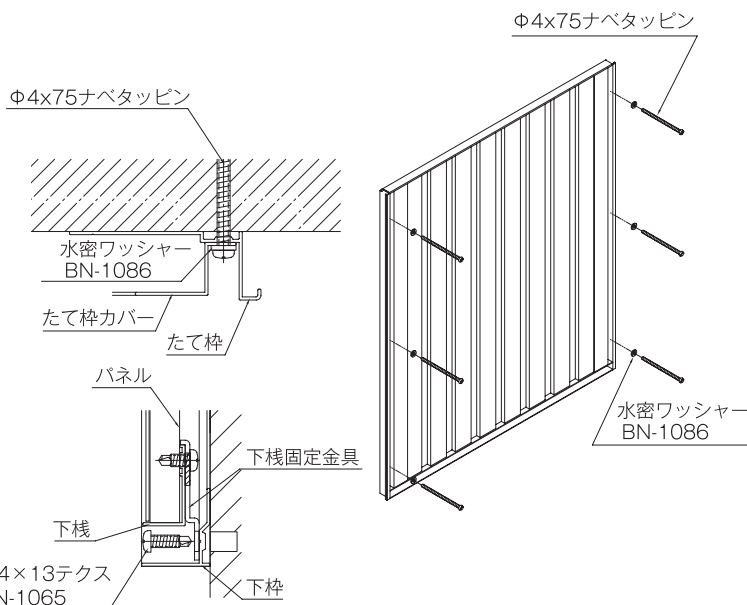
上枠と上枠の高さが揃い、正しく引っ掛かっていることを確認してください。



- ② たて枠とたて枠カバーと一緒にΦ4×75ナベタツピンで固定してください。

お願い

- Φ4×75ナベタツピンの下孔はΦ3深さ50mm以下にしてください。
- 下孔にはシーリング材を充填してください。

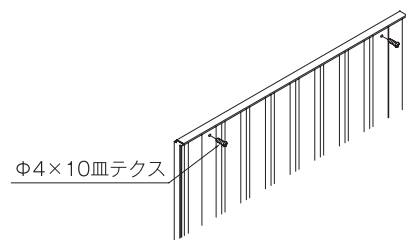
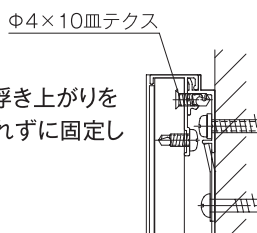


- ③ 下枠固定金具を下枠にΦ4×13テクス (BN-1065) で固定してください。

- ④ パネル上部両端をΦ4×10皿テクスで上枠に固定してください。

お願い

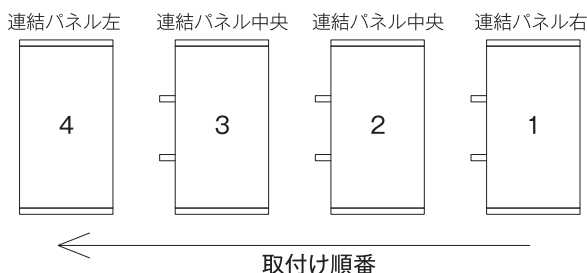
このビスはパネルユニットの浮き上がりを防止する為に固定します。忘れずに固定してください。



連窓納まり

お願い

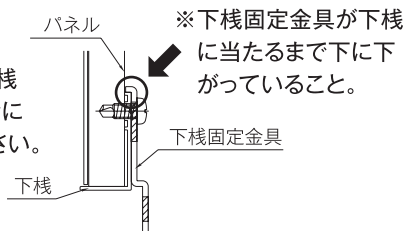
連窓納まりでは最大4パネルを使用します。必ず外観右パネルより取り付けてください。



② パネルユニットを上枠に引っ掛けてください。

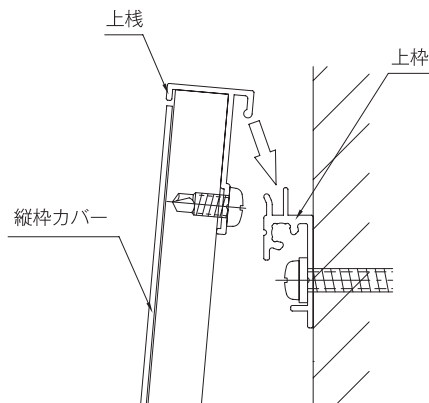
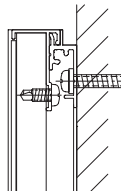
お願い

パネル取り付け前に下枠固定金具が所定の位置にある事を確認してください。



お願い

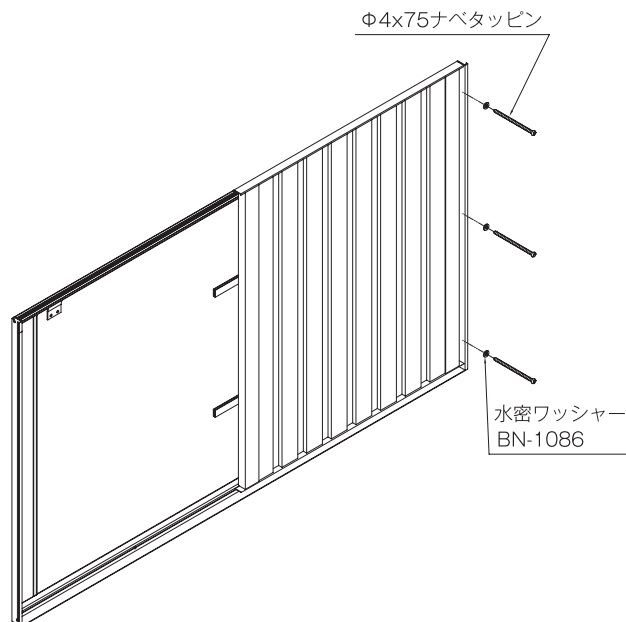
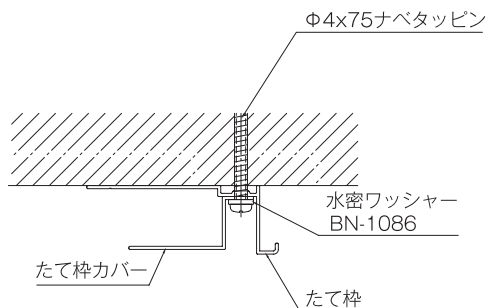
上枠と上枠の高さが揃い、正しく引っ掛かっていることを確認してください。



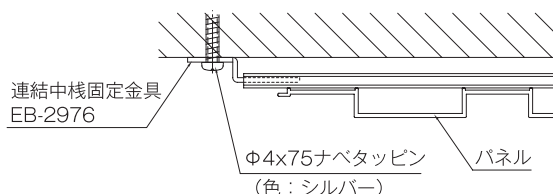
③ たて枠とたて枠カバーと一緒にΦ4×75ナベタッピンで固定してください。

お願い

- Φ4×75ナベタッピンの下孔はΦ3深さ50mm以下にしてください。
- 下孔にはシーリング材を充填してください。

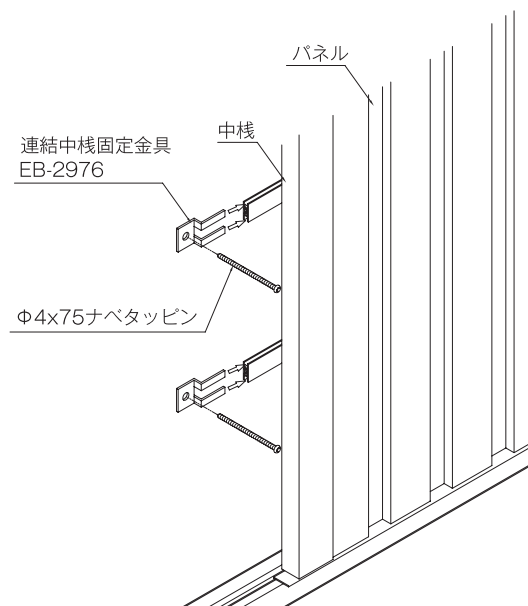


④ 中枠に連結中枠固定金具を差し込み、Φ4×75ナベタッピンで固定してください。

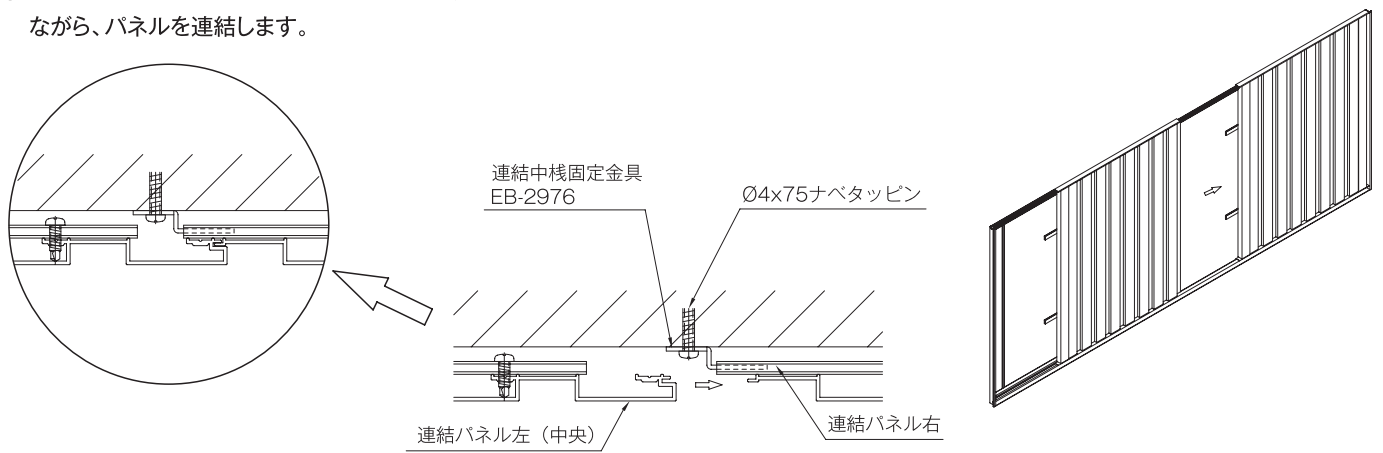


お願い

- Φ4×75ナベタッピンの下孔はΦ3深さ50mm以下にしてください。
- 下孔にはシーリング材を充填し、取付後ビス頭にシーリングを施してください。

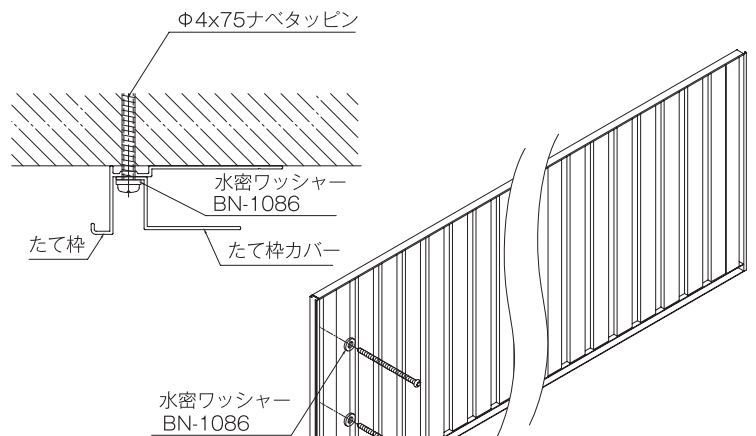


- ⑤ 2枚目のパネルユニットを上枠に引っ掛けます。右側にスライドさせながら、パネルを連結します。



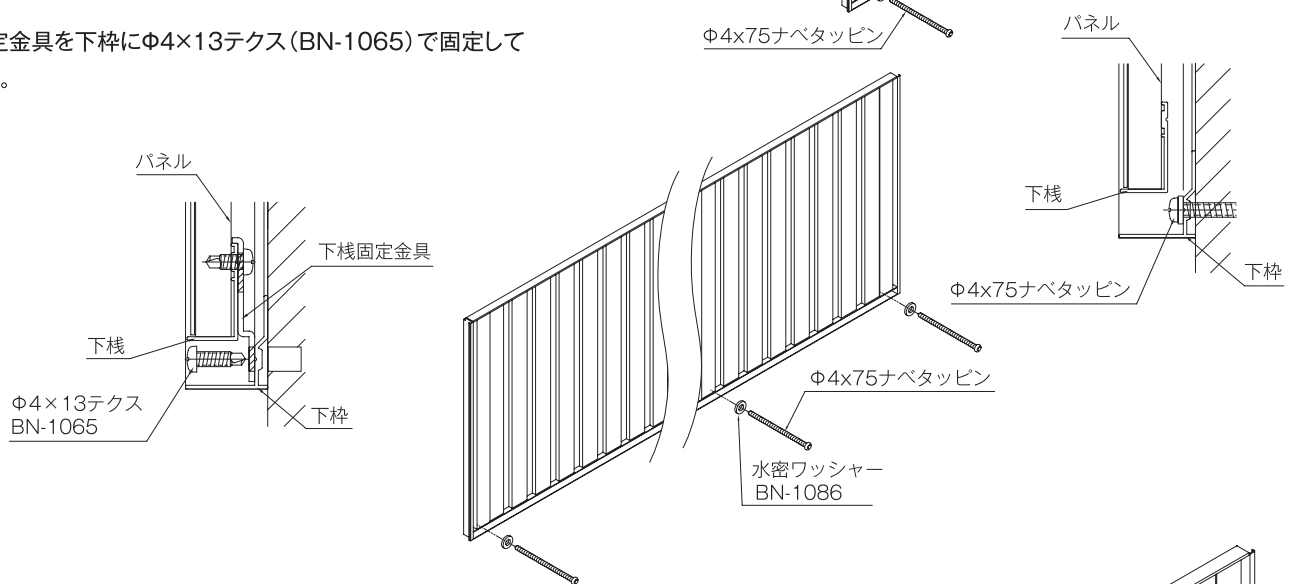
- ⑥ ④を参照し、連結中棧固定金具を固定してください。⑤と⑥を繰り返し、連窓中央パネルを取り付けてください。

- ⑦ ⑤を参照して、上枠に連窓左パネルを引っ掛けてください。たて枠とたて枠カバーをΦ4×75ナベタッピンで固定してください。



- ⑧ 下枠をΦ4×75ナベタッピンで固定してください。

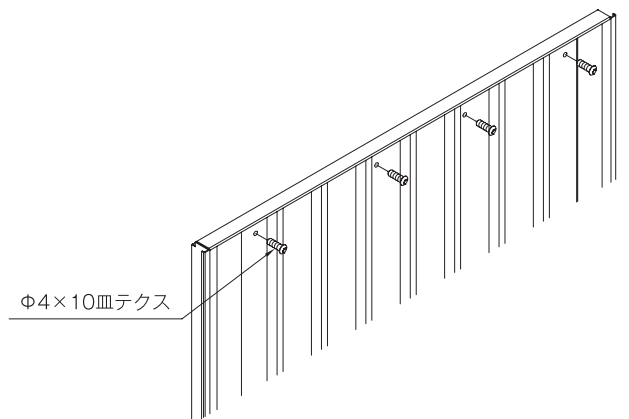
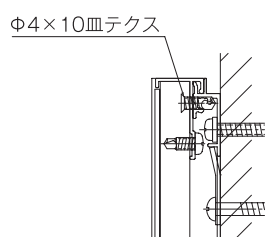
- ⑨ 下棧固定金具を下枠にΦ4×13テクス (BN-1065) で固定してください。



- ⑩ パネル上部両端をΦ4×10皿テクスで上枠に固定してください。

お願い

このビスはパネルユニットの浮き上がりを防止する為に固定します。忘れずに固定してください。



4

シーリング

※ ⑤ 異型納まり、⑥ コーナー一面納まりの場合、こちらを参照してください。

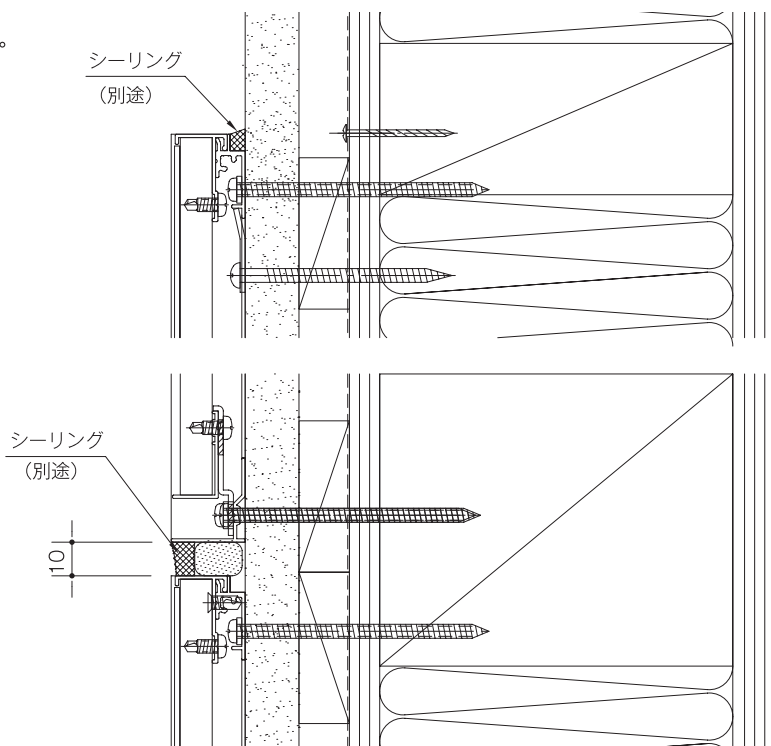
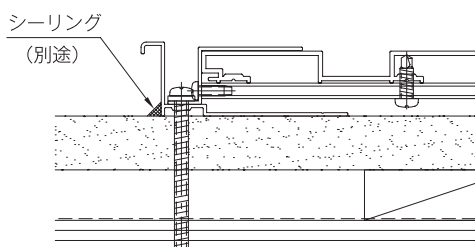
シーリング材は市販の一成形成変成シリコンを使用してください。

お願い

スパンドレルパネル取付後、上・左右縦の三方をシーリングしてください。

お願い

スパンドレルパネルを上下に並べて使用する場合は、上フレームと下フレームの間に10mm程度のチリを開けて取り付けた後、シーリングしてください。



5

異型納まり

5-1 片流れ納まり

① 上枠取り付け位置の墨出し

右図を参照し、上枠取り付け位置の墨出し行ってください。

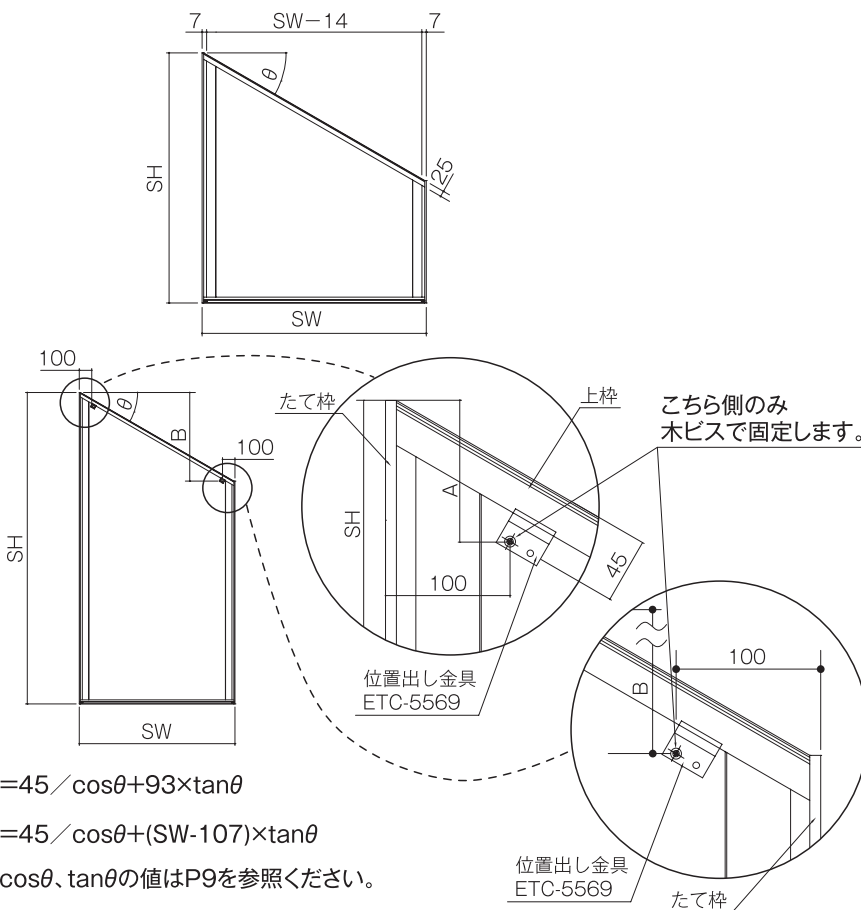
お願い

墨出しを行わずに上枠を取り付けますと、パネルユニットが正しく納まらない場合がありますので、必ず墨出しを行ってください。

② 位置出し金具を枠の仮置きとして使用します。 右図を参照し、取り付けてください。

お願い

仮置きとして使用する為、正規の取り付け位置よりも若干下に取り付けます。金具に枠を引っ掛けたまま、枠の取り付けを行わないでください。



$$A = 45 / \cos \theta + 93 \times \tan \theta$$

$$B = 45 / \cos \theta + (SW - 107) \times \tan \theta$$

※ $\cos \theta$, $\tan \theta$ の値はP9を参照ください。

- ③ **2** 2-2枠ユニットの組み立てを参照し、枠を組み立てしてください。(連窓納まりのみ)

お願い

枠ユニットが変形しやすい為、取り扱いにはご注意ください。

- ④ 位置出し金具に枠を引っ掛け、枠の取り付け位置を調整してください。
- ⑤ 下地躯体の位置に合わせて、上下枠にΦ4.5取り付け孔を加工してください。

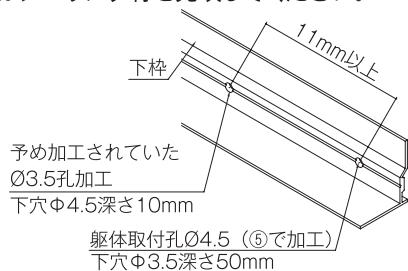
お願い

下枠にあらかじめ加工されているΦ3.5孔加工位置より11mm離れた位置に躯体取り付け孔Φ4.5を加工してください。

- ⑥ ①の墨出し位置に合わせ、Φ4×75ナベタッピンで上枠を固定してください。たて枠の垂直を確認し、枠の内寸法幅あ、い寸法差を±1mm以内になるようたて枠の位置を決定してください。たて枠の上・下の内側の孔加工を使用し、Φ4.1×63木ビスで仮止めを行ってください。
- 下枠の水平を確認し、Φ4×75ナベタッピンで下枠を固定してください。下枠固定後、左たて枠の仮止めビスは外してください。

お願い

- Φ4×75ナベタッピンの下孔はΦ3深さ50mm以下にしてください。
- 合わせて、下枠に加工されていたΦ3.5の孔位置に下孔Φ4.5深さ10mmをあけてください。
- 下孔にはシーリング材を充填してください。



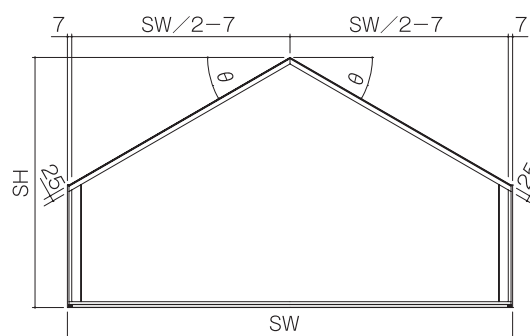
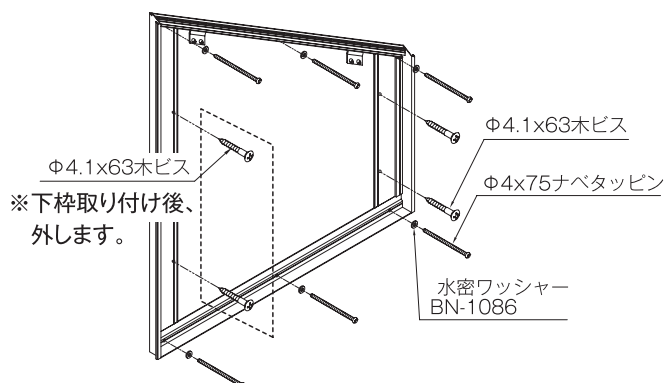
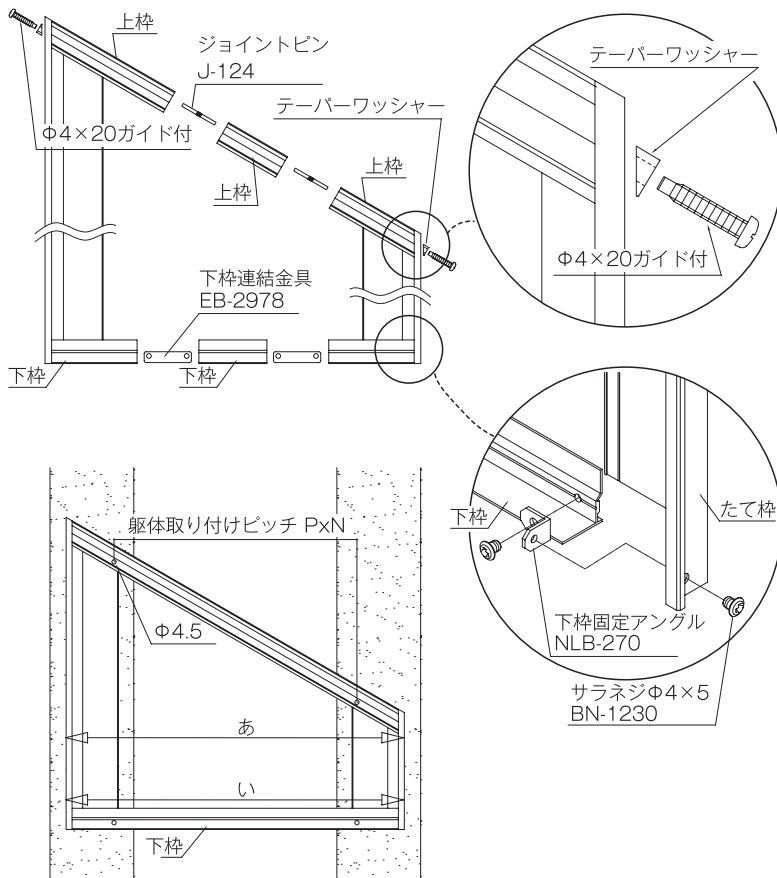
- ⑦ **3** を参照し、パネルユニットを取り付けてください。
- ⑧ **4** を参照し、シーリングを施してください。

5-2 五角形納まり

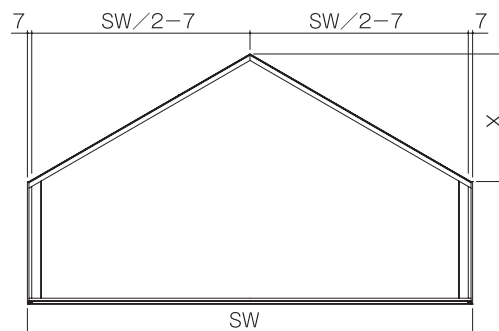
- ① 上枠取り付け位置の墨出し。
- 右図を参照し、上枠取り付け位置の墨出し行ってください。

お願い

墨出しを行わずに上枠を取り付けますと、パネルユニットが正しく納まらない場合がありますので、必ず墨出しを行ってください。



$$X = (SW/2 - 7) \times \tan \theta$$

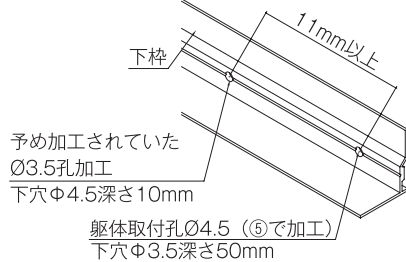


※tanθの値は9ページを参照ください。

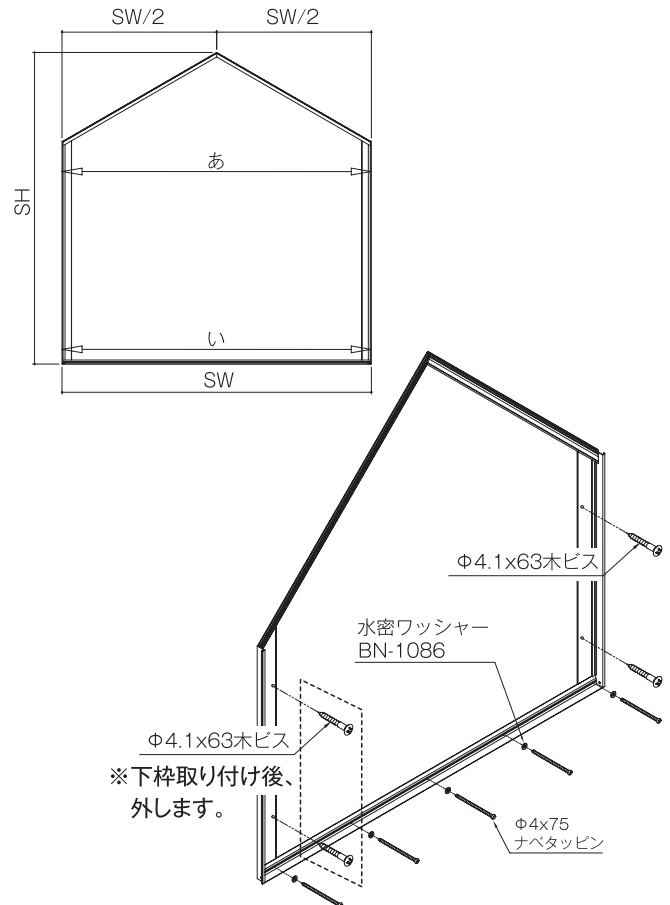
- ⑦ 下枠の中央を、上枠の頂点から下ろした中心線上来るよう高さ寸法を確認しながら、Φ4×75ナベタツピンで固定してください。
 たて枠の垂直と下枠の水平を確認し、枠の内寸法幅あ、い寸法差を±1mm以内になるようたて枠の位置を決定してください。
 たて枠の上・下の内側の孔加工を使用し、Φ4.1×63木ビスで仮止めを行ってください。
 下枠の水平を確認し、Φ4×75ナベタツピンで下枠を固定してください。
 下枠固定後、左たて枠の仮止めビスは外してください。

お願い

- Φ4×75ナベタツピンの下孔はΦ3深さ50mm以下にしてください。
- 合わせて、下枠に加工されていたΦ3.5の孔位置に下孔Φ4.5深さ10mmをあけてください。
- 下孔にはシーリング材を充填してください。



- ⑧ **3** を参照し、パネルユニットを取り付けてください。
- ⑨ **4** を参照し、シーリングを施してください。



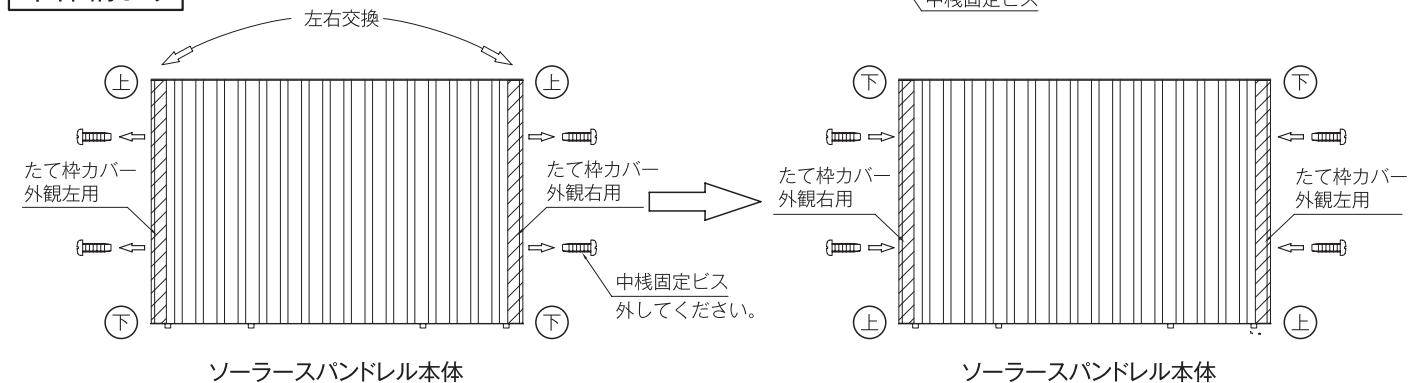
6

コーナー面納まり

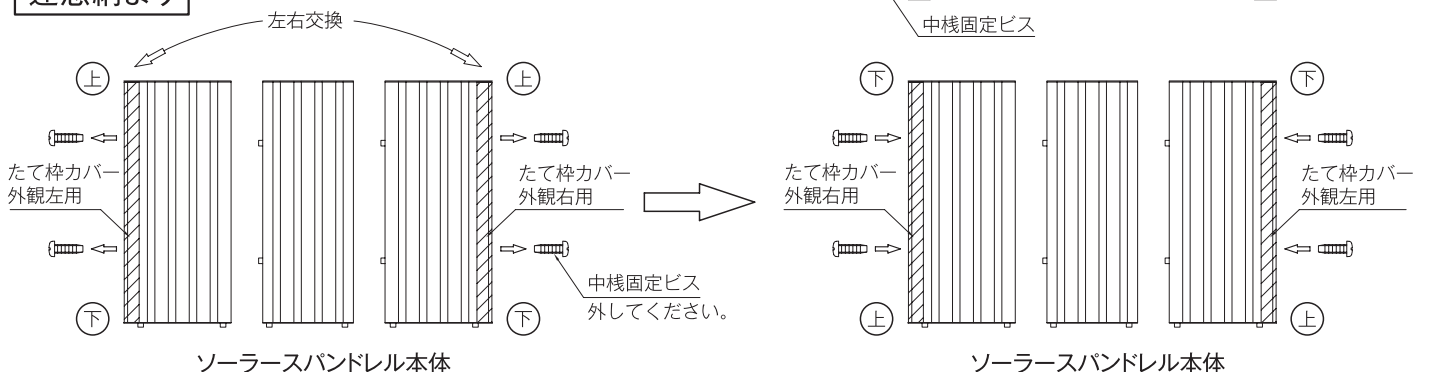
6-1 パネルユニットたて枠カバーの組み換え

- ① パネルユニットたて枠カバーの左右を入れ替えて組み直してください。

単体納まり

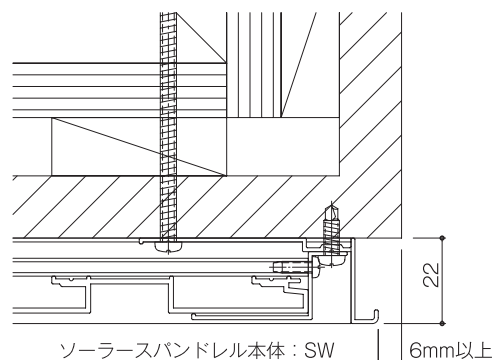


連窓納まり



6-2 枠ユニット・パネルユニットの組み立て

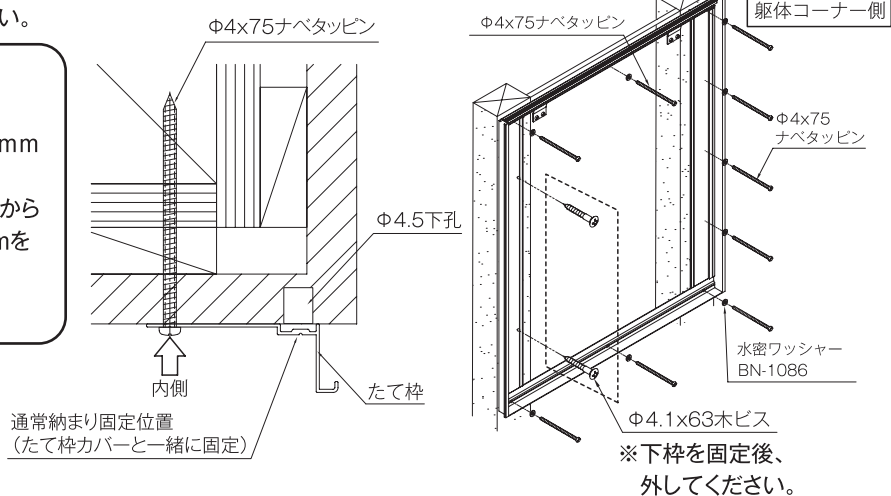
- ① **2** 2-1を参照し、位置出し金具を取り付けてください。その際、ソーラーバンドレル本体は躯体コーナー部より6mm以上離れた位置に取り付けてください。
- ② **2** 2-2を参照し、枠を組み立ててください。(連窓納まりのみ)



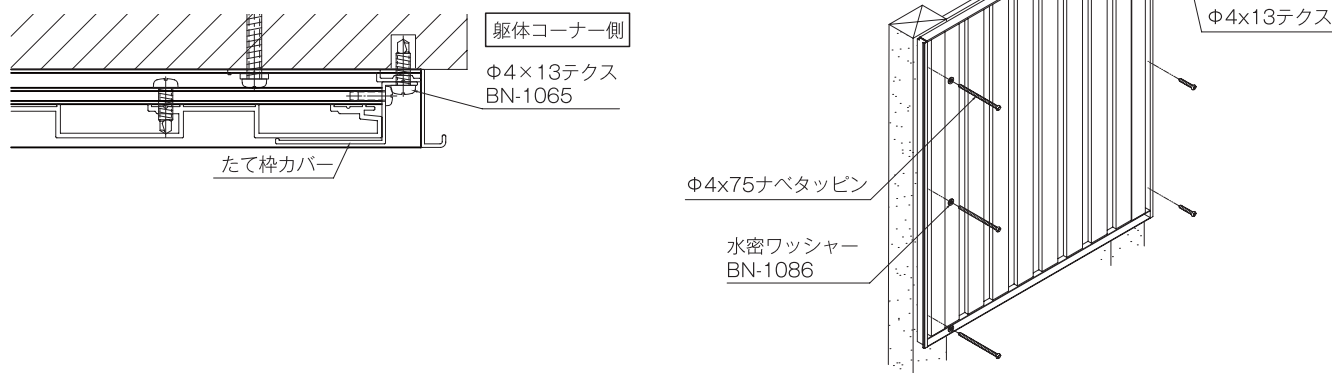
- ③ 2-3を参照し、枠ユニットを躯体に固定してください。その際、躯体コーナーたて枠は仮止めを行わず、たて枠内側の加工孔を使用して、 $\Phi 4 \times 75$ ナベタッピンで固定してください。

お願い

- $\Phi 4 \times 75$ ナベタッピンの下孔は $\Phi 3.5$ 深さ50mm以下にしてください。
- 合わせて、たて枠に加工されている $\Phi 4.5$ の孔から40mm下の位置の外壁に下孔 $\Phi 4.5$ 深さ10mmをあけて下さい。
- 下孔にはシーリング材を充填してください。

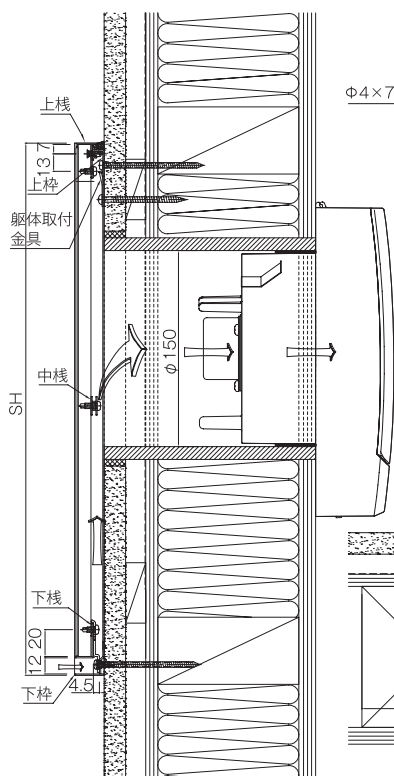


- ④ **3** を参照し、パネルユニットを取り付けてください。コーナー側のたて枠カバーは $\Phi 4 \times 13$ テクスでたて枠に固定してください。
- 4** を参照し、シーリングを施してください。



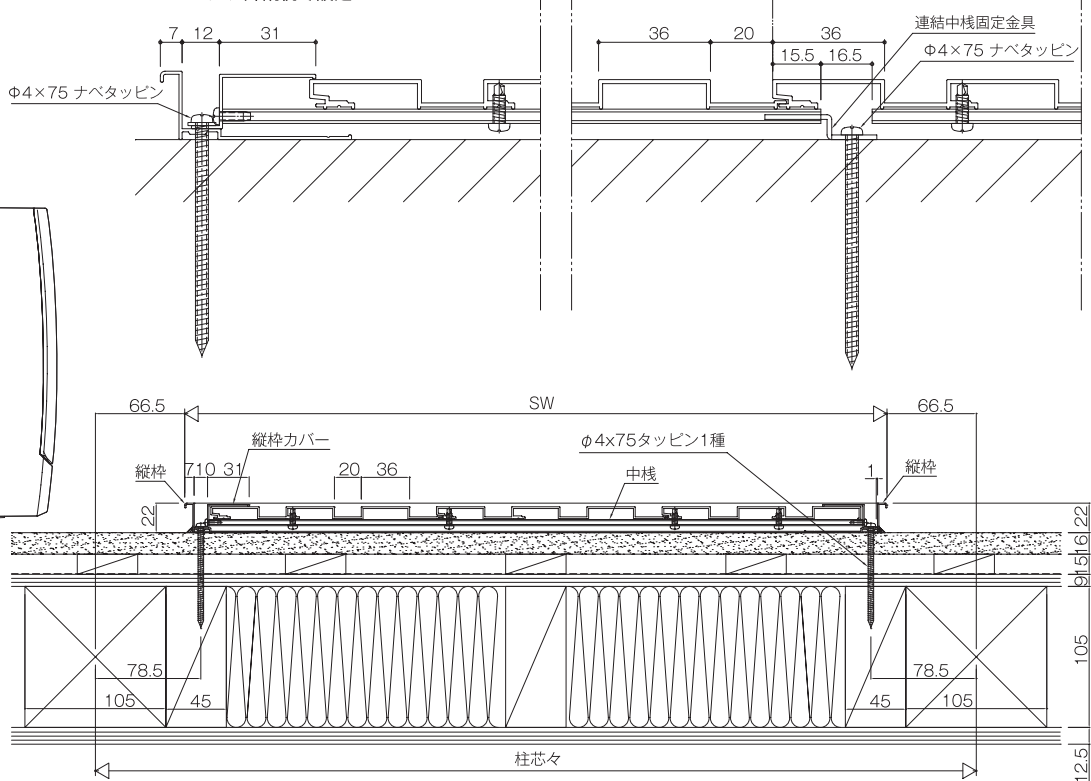
■納まり図

標準納まり

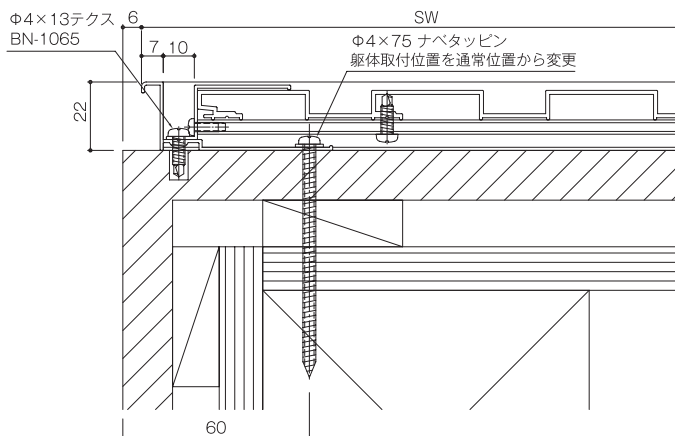


連窓納まり

※R/L は、外観視で設定



コーナー納まり(1面)



■施工工事店様、販売店様へお願い

- この取付説明書は、施工完了後施主様にお渡ししてください。
- 取扱説明書に基づき、商品の使用方法、保守点検方法およびメンテナンス方法を必ず施主様に説明してください。
- 当社は、当社商品のユーザー様及び流通業者様等の皆様の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスその他の目的のために利用致します。当社の個人情報の取り扱いについて詳しくは当社のホームページの『プライバシーポリシー』(<http://www.shinnikkei.co.jp/privacy.html>)をご覧ください。

施 工 完 了 日	年	月	日
施 工 工 事 店		TEL ()	-
販 売 店		TEL ()	-

新日軽株式会社

この商品についてのご質問やご相談は
右記の窓口にお問い合わせください。

お客様相談室



0120-37-2534

新日軽インターネットホームページ <http://www.shinnikkei.co.jp>